

がん患者必携の企画理念

- すべてののがん患者と家族が手にする「がん患者必携」により、がん難民ゼロを目指します。
- がん患者にとって必要な情報を網羅することで、心とからだの不安を解消します。
- 多くの国民のがんに関する意識を向上し、がんに向き合う社会を目指します。

患者必携の主な対象は

がんの診断が伝えられた直後(比較的最近)の患者さん

必携の役割は

- (1) がんの治療経過がわかる
- (2) 大まかに自分のがんの状況と今後の見通しの参考になる
- (3) 医療者、介護や支援などの初期の理解の手助けになる
- (4) 療養や今後の生活に関して調べることで、知るべきことを認識する助けになる
- (5) 患者・家族と医療者、支援者が共に同じ冊子体を使って情報共有、情報交換することによって、患者さんにとって役に立つ情報が蓄積され、行動に結びつけられる